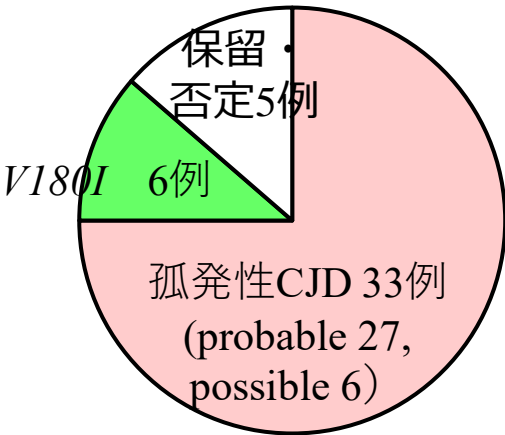


## 中国四国地区におけるプリオン病サーベイランス

研究分担者：岡山大学脳神経内科 石浦浩之

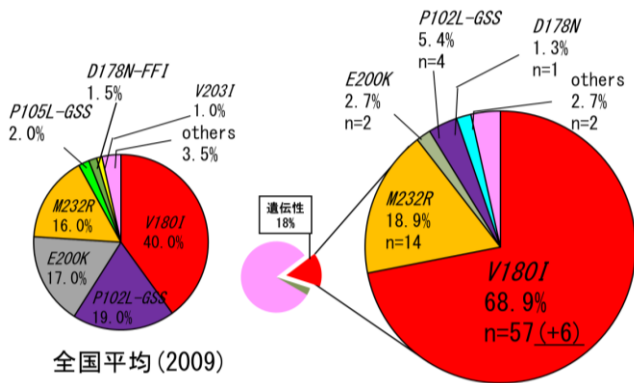
研究協力者：岡山大学脳神経内科 武本麻美・柚木太淳



2022年10月から2023年9月  
1年間に報告した症例

	中国地方	四国地方
sCJD (169)	広島 (50)	香川 (11)
	岡山 (40)	徳島 (14)
	鳥取 (16)	高知 (12)
	島根 (5)	愛媛 (21)
V180I (30)	広島 (12)	愛媛 (4)
	岡山 (9)	高知 (1)
	鳥取 (1)	香川 (2)
	島根 (1)	
M232R (7)	岡山 (5)	
	広島 (2)	

2013年10月～2023年9月の10年間の地域別集計(n=206)

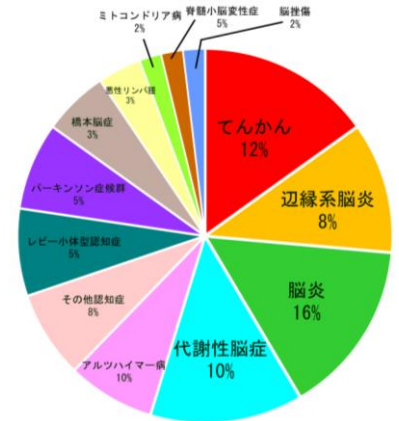


全国平均 (2009)

中国四国 (n=80)

遺伝性CJDの分類 (1999.4～2023.9)

疾患	N
てんかん	12
脳炎(詳細不明)	11
代謝性脳症	7
アルツハイマー病	7
辺縁系脳炎	6
その他認知症	6
レビー小体型認知症	4
パーキンソン症候群	4
脊髄小脳変性症	4
橋本脳症	3
悪性リンパ腫	2
ミトコンドリア病	1
脳挫傷	1
もやもや病	1
特発性正常圧水頭症	1



否定症例の内訳 (1999.4～2023.9)

### 解説

- ・ 当地域ではV180I症例が全国平均に比較して多く、近年さらに報告数が増加傾向であります。
- ・ 否定症例は過去10年の累計では、てんかん、脳炎、代謝性脳症やアルツハイマー病の順に多かったです。
- ・ 今後も各県ご担当の先生方にご協力を頂きサーベイランス委員会へ調査結果を正確に報告し中四国地区のプリオン病の動向把握とサーベイランス委員会の活動に寄与していきたいと考えております。